

# 身近な地層から 知る地球史

－火山灰と微化石が語るもの－



地層に含まれる火山灰と微小なプランクトン化石から地質学者が何を読み解くのか、最新の成果とともに紹介します。

※希望者には午後、池子の森自然公園内で現地観察会をおこないます。

講師：宇都宮 正志さん  
(国研) 産業技術総合研究所  
地質調査総合センター

7月12日(火)

10:00-11:30

市民交流センター一会議室

【申込方法】7月1日(金)以降、氏名・住所・電話番号を電話・ファクス・Eメールまたは直接窓口へ

- 持ち物：筆記用具、マスク（着用をお願いします）
- 手話通訳・要約筆記希望者は7月4日までに申し込んでください。
- ファクス、メールでのお申込みは、3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

【申し込み・問合せ先】 逗子市教育委員会 社会教育課

電話：046-873-1111 FAX：046-872-3115

Eメール：syakaikyoku@city.zushi.lg.jp 【定員】30名程度

逗子や鎌倉では造成工事や切通でよく目にする地層、実は滅多に見られない関東平野の地下の地層だということをご存じでしょうか？これらの地層には、過去に海底で起きた巨大地すべりと地殻変動が記録されています。火山灰と微小なプランクトン化石から地質学者が何を読み解くのかを、最新の成果とともにご紹介します。

講師 宇都宮正志さん

産業技術総合研究所地質調査総合センター 地質情報研究部門

専門：地質学、古生物学

略歴：横浜市出身、横浜国立大学に入学後、大学院まで一貫して南関東地域の地質、古生物学的研究を行ない2014年に博士号を取得。同年より現職。房総半島の地質図を作成する傍ら微小なプランクトン化石の進化に関わる研究を進めている。

### 交通案内 逗子文化プラザ市民交流センター

京浜急行 逗子・葉山駅より徒歩2分

JR逗子駅より徒歩5分

駐車場は台数に限りがありますので可能な限り公共交通機関をご利用ください。

申込先 逗子市社会教育課

TEL 046-873-1111 (内522、523)

FAX 046-872-3115

MAIL [syakaikyoubu@city.zushi.lg.jp](mailto:syakaikyoubu@city.zushi.lg.jp)

手話通訳、要約筆記は7月4日(月)までに申し込んでください。



==== FAX申込書 (このまま送信してください。) =====

**FAX 046-872-3115**

7月12日(火) 「身近な地層から知る地球史」に申し込みます。

氏名
住所
電話番号
備考 (手話通訳・要約筆記をご希望の方はその旨ご記入ください。)

※お申込みの際にいただいた個人情報は本事業のみに使用いたします。